

ホットニュース



役場内に設置した横断幕。町民一丸となって2人を応援しましょう



鈴木猛史選手

鈴木猛史選手 ミラノ冬季パラ出場 6大会連続

アルペンスキー男子座位の鈴木猛史選手（カヤバ所属、猪苗代高卒）のミラノ・コルティナ冬季パラリンピック出場が1月16日に決定しました。

鈴木選手は、猪苗代高校2年生の時に初出場した2006年トリノ大会の滑降で4位になりました。その後、2010年バンクーバー大会の大回転で銅メダル、2014年ソチ大会の大回転で金メダル、滑降で銅メダルを獲得。2018年平昌大会では、大回転とスーパージャンプで4位、2022年北京大会は大回転とスーパージャンプで5位となり、トリノ大会以降6大会連続の出場になります。

北京大会後に町役場を訪問した際に「負けたまま終わるのは悔しい。もう一度町にメダルを持ち帰りたい。皆さんのために自分を奮い立たせて頑張りたい」と話した鈴木選手。2014年ソチ大会で金メダルを獲得して以来のメダル獲得に闘志を燃やします。

ミラノ・コルティナ冬季オリンピックのフリースタイルスキー男子モーグルには、チームリステル所属の西沢岳人選手（北塩原村出身）が初出場します。

「笑顔つむぐリレー」

町合併70周年のキャッチフレーズ「笑顔・つむぐ・未来」にちなんで、町民の皆さんの笑顔とともに、その人の知っている猪苗代町を紹介していきます。



撮影場所：亀ヶ城公園

涌井 哲弥さん（八千代・26歳）

Q猪苗代町のおすすめの(好きな)場所は？

Roots 猪苗代 Lake Area。ここでは、カフェやサウナがあり、BBQができます。貸し切りのバレルサウナに入った後、天然の水風呂(湖)に入って“とととう”のが最高に気持ちがいいです。

Q猪苗代町のおすすめの食べ物は？

渡部養蜂 888蜜 ya のジェラート。はちみつをジェラートの上にのせて食べるのには衝撃を受けました。土津神社の近くにお店があって、紅葉やスキーシーズンに立ち寄るにはいい立地なので、町の新たな観光スポットになってほしいです。

Q猪苗代町での思い出の場所は？

年末や夏休みに、家族や友達としゃくなげ平貸別荘&コテージで、BBQをしました。ビールサーバーも借りられるし、屋根がついているので雨の心配もなく、おすすめです。

スクールピックアップ



沖縄に雪を届けた(左から)上遠野さん、小坂橋さん、大竹さん、関さん



雪遊びを楽しむゆたか小の児童とゆきだるま親善大使

雪だるま親善大使が沖縄を訪問

福島県と沖縄県との交流を目的に活動する「雪だるま親善大使」に選ばれた猪苗代小6年の上遠野和心さん、小坂橋斗斗さん、大竹倅央さん、関このさんの4人は1月15日から17日まで、沖縄県を訪問しました。

雪だるま親善大使の4人は、沖縄県庁で池田竹州副知事を表敬訪問したほか、首里城や平和記念資料館などを見学し、沖縄の歴史や文化を学びました。

16日には、豊見城市のゆたか小を訪れ、発泡スチロールの型に入った雪だるまや猪苗代小児童からのメッセージ

猪苗代で迎える冬も2回目になりました。昨年の大雪には本当に驚かされましたが、大家さんがこまめに雪かきをしてくださったおかげで、特に大きな支障もなく過ごすことができました。今年はこのところ雪も落ち着いており、家の周りがふんわりと雪に包まれ、白銀の景色を楽しんでいます。

ふるさと納税の推進を担当して4年で3年目になります。返礼品や事業所の数も少しずつ増えてきました。地域の皆さんと交流する機会も増え、そのつながりから新たな事業者の方をご紹介いただけることもあり、とても嬉しく感じています。ゆっくりではありますすが、こうしたご縁が着実にふるさと納税の拡充につながっていることを実感しています。

私自身の定住に向けた準備も進み、春からは白木城での暮らしが始まります。引っ越しに向けて、週末は掃除やDIYをしながら住まいを少しずつ整えているところです。家が形になっていくにつれ、ここで始まる新しい日々がますます楽しみになっています。

これからも猪苗代の魅力を町内外に届けられるよう、丁寧に活動が続けていきます。今後ともふるさと納税拡充へのご支援をよろしくお願ひします。

私たちが地域を元気に！ 地域おこし協力隊 鈴木 大輔さん

主な活動内容：ふるさと納税の推進



白木城での暮らしにわくわくしています



Instagram



Facebook